



前線に伴う降雨による防災情報 (第2報)

新庄河川事務所では、前線に伴う降雨により7月16日5時00分に、最上川の大石田水位観測所で13.12m、堀内水位観測所で3.49mとなり、なお水位の上昇が見込まれることから、7月16日5時10分に河川災害対策支部「注意体制」を発令しました。
なお、砂防災害対策支部は警戒体制継続中です。

1. 事務所体制 【最新の体制】

河川 : 令和2年7月16日(木) 5時10分 注意体制
砂防 : 令和2年7月15日(水) 22時20分 警戒体制

2. 河川水位情報 7月16日 5時00分 現在

河川名	基準水位観測所	水位	状況
最上川中流	大石田	13.12	↑上昇中
最上川中流	堀内	3.49	↑上昇中
最上川中流	古口	3.08	↑上昇中

【水位観測所の基準水位】

水坊団 待機水位	氾濫 注意水位	避難 判断水位	氾濫 危険水位
12.5m	13.8m	16.5m	16.9m
3.4m	4.4m	7.6m	7.8m
3.3m	5.5m	8.0m	8.2m

3. 今後の見通し

今後、新たな情報が入りしだいお知らせします。
今後の気象情報に十分ご注意ください。

4. 「雨量」「水位」等の情報

川の防災情報

下記のサイトからもご覧いただけます。

パソコンから <http://www.river.go.jp/>携帯電話から <http://i.river.go.jp/>

国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所
〒996-0071 新庄市小田島町5-55 TEL:0233-22-0262(調査課)

河川関係 建設専門官 漆原 和也
砂防関係 調査課長 酒井 公